

R7.7.24 研修参加者記入アンケートのまとめ

A：本日の研修で印象に残ったこと・内容をご記入ください。

1. 絵本・わらべうたの魅力と絵本の構造への気付き

- ・絵本の構造について初めて知り、驚きがあった。
- ・絵本の折り目や持ち方、角度、めくり方など、細かな点に気付きがあり今後意識して読み聞かせをしたいと思った。
- ・みんなで楽しめるわらべうたは、子どもたちが喜ぶ要素が多く含まれていると感じた。
- ・道具がなくても広がる遊びを学び、子どもの「やりたい気持ち」に寄り添いたいと感じた。

2. 子どもへの関わり方・非認知能力への理解

- ・絵本やわらべうた、手遊びを通して、子どもがイメージするものは一人一人違うということが印象的だった。
- ・声かけ1つでも子どもの受け取り方が異なるため、具体的で丁寧な声かけを心がけたいと思った。
- ・非認知能力について深く考える機会となり、子どもの力を引き出す関わり方を意識したいと感じた。

3. 絵本を通じた人とのつながり

- ・絵本を通して、子ども・保育者・保護者が共感し、楽しめる時間が生まれることが印象的だった。
- ・絵本の内容を覚えていなくても、言葉のリズムとして体が覚えているという点に感動した。どんな絵本を読んだか、または読んでもらったかということも大切だが、その時間を大切にしていきたいと感じた。

A：本日の学びや気付きを生かし、今後どのように取り組もうと思われませんか。

1. 絵本や遊びを通じて子どもたちの成長を支援

- ・手遊びやわらべうた、リズム遊びを積極的に取り入れ、子どもたちのコミュニケーション能力や、非認知能力を育てていきたい。
- ・子どもが「やりたい!」と思ったことを尊重し、主体的な遊びを広げていけるような関わり方を目指したい。
- ・1歳児にも楽しめるわらべうたを保育に取り入れ、遊びの幅を広げていきたい。

2. 絵本の読み方や構造を意識し、保育の質を高める

- ・絵本の構造や持ち方、文字の向きなどを意識し、より効果的な読み聞かせを実践したい。
- ・絵本が子どもたちにとってかけがえのない思い出になるよう、読み聞かせ方を工夫したい。
- ・「基本の読み聞かせ方」を保育に生かし、楽しさを伝えていきたい。

3. 学びを職員間で共有し、クラス全体で実践する

- ・研修で得た知識を職員間で共有し、保育の質を高めていきたい。
- ・絵本や遊びが好きな子が多いクラスなので、学んだ内容をすぐに実践していきたい。
- ・明日からの保育に反映させ、継続的な取組につなげていきたい。